

やまびこ

やまびこネットワーク情報誌 VOL. 91

発行日 平成 29 年 (2017 年) 12 月 28 日
編集 地域づくりネットワーク長野県協議会事務局
(長野県企画振興部地域振興課地域企画係内)
電話 026-235-7023 (内線 3796)
FAX 026-235-7397
Mail chiiki@pref.nagano.lg.jp
URL <http://ynet.happygate.co.jp/>



『やまびこフォーラム 2017 in 南信州』を開催しました。

11月11日(土)と12日(日)に「やまびこフォーラム 2017in 南信州」を飯田市で開催しました。その様子をご紹介します。

11月11日(土) やまびこフォーラム1日目

◆地域発元気づくり大賞贈呈式

平成 28 年度「地域発元気づくり支援金」を活用し実施された 573 事業のうち、その着眼点や発展性などにおいて、特に優れている取組を行った 3 団体に「地域発元気づくり大賞」が贈呈されました。



【一般財団法人 日本農村医学研究会 日本農村医学研究所 (佐久市)】(写真左からお一人目)

事業名：長寿の里「佐久」プロジェクト 医福健食農連携事業

概要：医療・保健・福祉や食・農に関わる専門家と連携し、地域の飲食店等で活用できる健康食メニューの開発を行った。また、レシピ集の作成・配布、住民参加型イベントやレシピ講習会を開催する等、健康食メニューが地域に広く普及する機会を設けた。

【信州池田活性化プロジェクト「Maple Tree」 (池田町)】(写真右からお一人目とお二人目)

事業名：池田の魅力発見、発信フリーペーパー「いけだいろ」発行事業

概要：地元出身大学生が池田町の魅力を町内外に向けて発信するため、池田町で活動している人・店などと協力して3ヶ月ごとに、フリーペーパー「いけだいろ」を発行した。取材・写真撮影・文字起こし・デザイン・配布まで、印刷以外はすべて自分たちで作成した。

【工房アプリコ (千曲市)】(写真左からお二人目)

事業名：千曲市森のあんず等加工品開発と販売を通じた「あんずの里」振興事業

概要：特産品であるあんずの保護・振興のため、干しあんずやあんずを使ったジャムやシロップ漬けなどの商品開発に取り組んだ。その際、品質・栄養価・色調を損なわず、乾ムラのない安定した乾燥品が速くできる「減圧平衡加熱乾燥機」を導入し、あんず以外の果実や野菜などの乾燥品の開発も行った。また、あんずの加工体験を実施し、地域に伝わるあんずの加工方法を紹介した。

◆ワークショップ

ワークショップは、3つのコースに分かれて行いました。テーマと発表者は以下のとおりです。

コース	テーマ	発表者(いずれも当協議会南信州支部会員)
A	食に関する活動 「土の人」の声を聴いてみよう!	ひさかた風土舎 代表 長谷部 三弘 農事組合法人 増野 理事 寺沢 茂春
B	交流・イベント 地域の宝は“未来”への贈り物	まつり創造集団 結衆大地 代表 佐々木 清 遠山郷まちけん 代表 鈴木 理
C	環境自然保護 地域を守って“未来”へ繋ぐ	一番清水の会 代表 野村 和男 猿庫の泉活性化実行委員会 会長 福沢 三男

各分科会では、発表者が自分たちの団体や日頃の活動内容について紹介しました。発表者からは成果や実績に加え、活動を継続していくうえでの地域との関わり的重要性、問題や課題なども提起され、参加者らは熱心に聞き入っていました。

Aコースの分科会では、「農」をベースに「土・地域・^{こじん}個性を耕す」をキャッチフレーズに実施している遊び心のある異業種交流や、安心安全そして美味しく新鮮な農作物を通じて都市と農村の交流に取り組む様子等を発表しました。様々な課題もあるものの「地域づくりは筋書きのないドラマである。」といった前向きな発表内容もあり、大きく頷く参加者の姿がありました。

Bコースの分科会では、地域に根付く伝統芸能を学校や行政機関と協力して次の世代へ繋ぐ活動や、地域住民に関心の高いテーマでイベント等を企画し、「過疎でも元気」を合言葉に地域を盛り上げている様子等を紹介しました。その一方で、後継者育成の苦勞にも触れ、発表後の質疑応答では、そうした課題に対する対策や参考事例などの意見が交わされました。

Cコースの分科会では、地域固有の水資源を活用して地域づくりを行っている2つの団体が、水汲み場の整備は多くの人々の善意やボランティアで成立していること、大切な水源・景観を守る為、小学生と一緒に実施している植栽作業の様子や、名水を求めて訪れる多くの観光客が地域の活性化に繋がっている事例等を発表しました。発表後は、行政機関との連携のありかた、観光客増加に伴う環境悪化やゴミの不法投棄への対応などについて議論が行われました。



ワークショップ終了後、どのような話し合いが行われたかを各分科会の代表者が発表し、全体で課題や成果の共有を行いました。



【フォーラム参加者の皆さんによる集合記念写真】

◆交流会

午後5時から、会場を飯田合同庁舎からいいだ会館に移して恒例の交流会を行いました。

交流会では、地酒や地元の食材をふんだんに使った料理を囲み、参加者同士「地域づくり」について会話が弾みました。途中、まつり創造集団 結衆大地の皆さんによる勇壮な太鼓演奏や獅子舞が披露され、交流会は大いに盛り上がりました。



11月12日(日) やまびこフォーラム2日目

◆現地視察

フォーラム2日目は、遠山郷(飯田市)と飯田市上久堅方面に分かれて視察を行いました。

遠山郷コースでは、鈴木理さん(遠山郷まちけん)の案内で、伝統芸能「霜月祭」ゆかりの地や、かつての交通の要所「和田塾」など、山々に囲まれ歴史が残る遠山郷を巡りました。

当時の風情が残る和田宿の街並や、アニメ映画「千と千尋の神隠し(監督:宮崎駿)」に影響を与えたともいわれている有名な霜月祭の歴史的背景や祭に関わる地域の人々の様子等、地域づくりに携わる鈴木さんならではの視点から繰り出されるお話しに、研修参加者らは興味深く聞き入りました。



飯田市上久堅コースでは、カウチン工房での羊毛紡ぎ見学や、長谷部三弘さんから「ひさかた風土舎」が実践してきた地域づくりについての講義を受けました。

ひさかた風土舎は、平成3年に飯田市上久堅地区住民自治協議会が策定した基本構想「鎮守の杜構想-十三の郷づくり-」の趣旨と行動計画を具現化するために設立されました。

過疎化の問題、農業の低迷などは深刻さを増しているものの「地域の自律、個の自律」を軸に、日常の暮らしの場で個々の意思の最も反映する「集落」を目指しています。

これまでに、特産品として雑穀栽培、ワイン・清酒の企画、羊毛紡ぎや草木染め等で加工品を製作するカウチン工房の設置、学習文化として小学生の為の夏期休暇学習指導「むらの寺子屋」の開設、今月で308号となる「ひさかた風土舎通信」の発行、その他国内外の大学や団体との交流を実施し、地域の活性化に取り組んでいる様子などについてお話しいただきました。



両コースとも、参加者らは、歴史ある町並み、地域を愛する志と熱い理念により地域づくりが実践されている様子を肌に触れ、地域づくりについて改めて深く考える有意義な視察となりました。

◆やまびこフォーラム2017 in 南信州を終えて

平成19年度以来、10年振りに2日間開催となった今年度のフォーラム。

当協議会会員のほか、地域おこし協力隊員、一般の皆さん、行政職員等、参加者の立場はそれぞれ異なりますが、お互いの「学び」や「気づき」が、交流のきっかけとなり、今後の地域づくりに活かされることを期待します。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

なお、当日の様子は当協議会のフェイスブックにも掲載しております。是非ご覧ください。

●事務局からのお知らせ●

【地域づくりネットワーク全国協議会登録会員の皆さまへ】 登録団体情報調査及び（一財）地域活性化センター賛助会員への 入会意思の確認について

この事につきましては、地域づくりネットワーク **全国協議会に登録**されている会員の皆さまに平成29年9月8日付けでメール又は文書発送で照会させていただいております。未回答の会員におかれましては、年内を目途にご回答くださいますようお願いいたします。なお、平成30年3月末までにご回答の無い場合は、全国協議会から「退会」することとなりますのでご注意ください。

回答にあたり、いくつかの会員の皆さまからいただいた質問について、以下のとおりQ&Aでお示しますので参考としてください。

Q：（一財）地域活性化センターの賛助会員(3,000円/年)に入会すると、どんな特典があるの？

A：賛助会員に入会すると、これまでどおり、情報誌「地域づくり」の本編、特集編、別冊が郵送されてきます。また、全国協議会の助成事業(地域づくり団体活動支援事業、クラウドファンディング活用支援事業)の助成を受ける事ができます。

一方で、賛助会員に入会しない一般会員(無料会員)の場合は、来年度からは情報誌「地域づくり」の本編のみが郵送されてきます。また、全国協議会の助成を受ける事はできなくなります。

Q：地域づくりネットワーク全国協議会に登録した覚えはないけれど、なぜこの文書が送られてきたの？

A：文書は全国協議会登録会員の皆様に送付しております。この為、役員交代の際に全国協議会登録済みであることが引き継ぎから漏れてしまった、全国協議会を退会したつもりであったが退会手続きが未完了であった等の理由が考えられます。

Q：賛助会員に入会すると、長野県協議会の年会費(2,000円)は免除されるの？

A：長野県協議会の年会費2,000円は、（一財）地域活性化センターの賛助会員に入会する・入会しないに関わらず別途必要となります。

この他、ご不明な点がございましたら長野県協議会事務局(☎026-235-7023)までご連絡ください。

地域づくりサミット[®] **開催のお知らせ** 【つどい、つながり、みつかる ながの。】

当協議会と長野県が主催する、「地域づくりサミット[®]」を「つどい、つながり、みつかる ながの。」をテーマに下記日程で開催します。

県内各地では、当協議会の会員の皆様を始め、地域おこし協力隊、リーダー育成のための元気づくり実

実践の卒業生など、多くの方々が地域づくりの為に活躍されています。しかしながら、これらの地域づくりに取り組む皆さんが、自分達の仲間の垣根を越えた交流の場はありませんでした。

本サミットは、これらの地域づくり実践者がつどい、つながり、新しい出会いや刺激をみつけられる、そして次の一步を踏み出せる、そんな場を作りたいと思い開催することとしました。

記

日 時：平成 30 年 2 月 12 日(月) 13:00～

場 所：長野市生涯学習センター TO i GO WEST 長野市大字鶴賀間御所町 1271-3

交流会場は COLORFUL(カラフル) 長野県長野市南千歳 1-16-14 ※会費制

主 催：地域づくりネットワーク長野県協議会、長野県

参加者：地域づくり関係者(個人・団体)、行政関係者、一般

【タイムテーブル】

- | | |
|--------|---|
| 13:00～ | 受付 |
| 13:30～ | 開会セレモニー |
| 13:40～ | 「ながののなごみ」(アイスブレイク) |
| 14:20～ | 第1部「ながののまなび」(プレゼン5グループ)
1.人の集まる場づくり
2.イベント仕掛人
3.地域の個性を活かす
4.森と農
5.アウトドアアクティビティ |
| 16:10～ | 第2部「ながののよりあい」(テーマ別の意見交換・情報交換会) |
| 17:30～ | 第3部「ながののうたげ」(交流会) |
| 19:30 | 閉会 |

現在、当協議会と地域おこし協力隊 OB 等がメンバーとなっている地域づくりサミット(仮称)運営プロジェクトチームで企画立案をしています。

第1部「ながののまなび」では、プロジェクトチームのメンバーが話を聞いてみたい人をゲストスピーカー(計 15 名)にお迎えし、活動事例の発表などをしていただきます。

第2部「ながののよりあい」では、参加者の皆さんでテーマごとに分かれ意見・情報交換をします。

第3部「ながののうたげ」では、場所を移して会費制(3 千円)で交流会を開催します。

冒頭の「ながののなごみ」から「ながののうたげ」まで、地域づくり関係者が一堂に会し、活動地域・分野・立場といった垣根を越えて交流ができる機会となります。

参加者の皆さんが、地域づくり活動をするうえでの新たなヒントをみつけ、「参加してよかった～」と思っただけのようなイベントにすべく準備を進めています。

詳細については、1 月中旬にメール、ホームページ、フェイスブックなどでお知らせいたします。是非ご参加ください。

長野県協議会年会費（2,000円）の納入はお済みですか？

平成29年度の年会費納入につきましては7月14日付けの文書でお願いしております。

納期限は8月31日とさせていただいておりましたが、まだ納入がお済でない会員の皆様はお早めに納入くださいますようお願いいたします。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

○納入金額 2,000円（払込手数料込の金額となります。）

○納入先 ゆうちょ銀行（口座番号）00590-5-92714

※郵便局にあります払込取扱票にご記入のうえ納入してください。

会員情報に変更のある場合は各支部事務局までご連絡ください

団体名や代表者の氏名、住所、メールアドレス、電話番号などに変更のある場合は、各支部事務局までご連絡ください。ご連絡のない場合は、長野県協議会や全国協議会からのお知らせ等が届かなくなる場合がありますのでご注意ください。皆さまのご協力をお願いいたします。

佐久支部 ☎0267-63-3132

上小支部 ☎0268-25-7112

諏訪支部 ☎0266-57-2901

上伊那支部 ☎0265-76-6801

南信州支部 ☎0265-53-0401

木曾支部 ☎0264-25-2212

松本支部 ☎0263-40-1902

北アルプス支部 ☎0261-23-6501

長野支部 ☎026-234-9501

北信支部 ☎0269-23-0201